

## 【新刊】『改訂版 成功する精神障害者雇用～受入準備・採用面接・定着支援～』発売！

障害者雇用コンサルティング会社所属の著者が解説！2024年以後施行となる法改正も含め、精神障害者雇用において留意すべきポイントがわかる一冊！

法律関連出版物、各種データベースを提供する第一法規株式会社（所在地：東京都港区、代表取締役社長：田中英弥）は『改訂版 成功する精神障害者雇用～受入準備・採用面接・定着支援～』を2023年11月16日に発売しました。



商品紹介ページはこちらから

<https://www.daiichihoki.co.jp/store/products/detail/104779.html>

amazonでの購入はこちら

<https://www.amazon.co.jp/%E6%94%B9%E8%A8%82%E7%89%88-%E6%88%90%E5%8A%9F%E3%81%99%E3%82%8B%E7%B2%BE%E7%A5%9E%E9%9A%9C%E5%AE%B3%E8%80%85%E9%9B%87%E7%94%A8-%E5%8F%97%E5%85%A5%E6%BA%96%E5%82%99%E3%83%BB%E6%8E%A1%E7%94%A8%E9%9D%A2%E6%8E%A5%E3%83%BB%E5%AE%9A%E7%9D%80%E6%94%AF%E6%8F%B4-%E5%88%8E%E7%94%B0%E6%96%87%E8%A8%98/dp/4474093232>

楽天での購入はこちら

<https://search.rakuten.co.jp/search/mall/%E6%88%90%E5%8A%9F%E3%81%99%E3%82%8B%E7%B2%BE%E7%A5%9E%E9%9A%9C%E5%AE%B3%E8%80%85%E9%9B%87%E7%94%A8+%EF%BD%9E%E5%8F%97%E5%85%A5%E6%BA%96%E5%82%99%E3%83%BB%E6%8E%A1%E7%94%A8%E9%9D%A2%E6%8E%A5%E3%83%BB%E5%AE%9A%E7%9D%80%E6%94%AF%E6%8F%B4%EF>

## ■発売の背景

障害者雇用促進法については雇用義務の範囲拡大や法定雇用率の引き上げなど、2024年以後施行となる法改正を含め、企業の人事担当者が押さえておくべきポイントが多々あります。

しかし、精神障害者雇用に関するノウハウやリソース不足から、受け入れ準備から職場定着までの一連の流れにおいてサポートが十分にできず、短いスパンで退職と新規雇用を繰り返すことで手間が増えたり、現場から不満の声が上がるなど、多くの課題を抱えている担当者も少なくありません。

当社では上記のような課題を持つ人事担当者向けに、精神障害者雇用に関する制度について各段階での注意点や対策を具体的に解説。加えて障害を持つ方の特徴別に対応策がわかる、著者のコンサルティング経験に基づく事例も掲載。精神障害者雇用において具体的なノウハウが得られる『改訂版 成功する精神障害者雇用～受入準備・採用面接・定着支援～』を発売しました。

## ■商品の特徴

- 2024年以後施行の法改正も含む、障害者雇用促進法の改正に対応した最新の動向を踏まえての解説！
- 受入準備から職場定着までの一連の流れを学べ、各段階での留意すべき点や対策も具体的に理解できる！
- 在宅勤務など、多様化する働き方を踏まえての、実務への影響や雇用管理におけるアドバイスも掲載！
- 精神障害者の職場定着を成功させている実績を持つコンサルタントが執筆。「精神障害者雇用」に取り組む企業の人事担当者の視点を意識した内容でわかりやすい！

### 精神障害者の雇用はなぜ難しいと言われるか

精神障害者が職場定着を実現できる可能性について、企業サイドから見た現実と本人サイドから見た現実を、それぞれの立場で整理してみよう。

#### 企業視点の現実

まず、企業サイドとしては、精神障害や発達障害、高次脳機能障害を持つ人の障害状況は「よく分からない」というのが正直なところでしょう。職場での支援や配慮の仕方・接し方などについても、障害者の支援について学んだことのない人からすれば、分からないのも当然です。また、どの程度の仕事や成果を期待できるのか、あるいは求めてよいのかということについても、その人の障害状況を具体的に理解できないままでは、想定することすら「難しい」ということになるでしょう。一方で、精神障害者が不安定になりやすいからといって、人事担当者が体調の変化について常に把握したり、日常生活をいつも

確認したりすることも、難しいと考えざるを得ません。

そうした「分からない」「難しい」が積み重なった結果、精神障害者をうまく支えきれず、短期間で離職してしまうことになるのです。

#### 精神障害者視点の現実

一方で、精神障害者サイドの現実を見てみましょう。精神障害者は、新しい職場に入っただけの時、自分自身の障害がどのように仕事に影響するのか、自分でもよく分かっておらず不安を抱えています。そのような不安な気持ちを含めて、周りの人に自分の障害を理解してもらえないよう、どのように説明したらよいのかも分かっていません。また、仕事を長期に継続していく中で、どんな問題がなぜ生じるのか、実体験を通して認識できている精神障害者は、それほど多くはありません。

不安を抱えながら働き始め、新たな問題と遭遇して、混乱の中で、彼らは仕事や人間関係などについて四六時中考え始め、日々思い悩み、眠れなくなり、生活リズムを崩してしまいます。このような現実を、自分自身だけでは簡単に解決することはできません。そし



**事例①**  
**作業に対する取り組み**  
障害種別 発達障害

普通高校を卒業後、就労移行支援事業所に2年間通った後、事務補助の仕事で採用となった20代の発達障害のKさんは、入社当初から1時間ほど作業するとトイレに行くなど離席する様子が見られていました。そして、採用後3ヶ月たった今も、Kさんは、与えられた作業に集中できず、指示された作業手順を守れなかったり、同じような作業ミスを繰り返してしまいました。

このような状態について、上司からは何度か面談の中でフィードバックし、作業を丁寧に行うよう伝えました。しかし、Kさんは、周囲の人の視線が気になること、みんなからどう思われているのか心配なこと、このままでは辞めさせられるのではないかと不安になっていることなどを訴えるばかりで、一向に作業面での改善が見られません。

このようなKさんが適切に作業をできるようにするには、どのような支援を行

いくことになってしまいます。余裕のあった生活リズムが変わり、1日7時間くらいの睡眠で頑張って3ヶ月働いてみたものの、どうしても疲れが取れないというような事態になっていったものと推定されます。Iさんは勤務時間が10時～16時にできれば、もっと睡眠時間も確保でき、生活に余裕ができると考えたのではないのでしょうか。

このような申し出があった場合には、人事部と受入部署とで十分に相談の上、勤務時間の調整について検討するといでしょう。Iさん自身が自分の体調や状況を見て相談に来る、ということはなかなかできることではありません。どちらかというと、自分の体調の悪化について、自分でチェックできなかったり、分かっているにもかかわらず相談できなかったりして、崩れていってしまうことが一般的かもしれません。

Iさんのような申し出があった場合には、十分耳を傾け、長期的な雇用を実現するためのステップとして、勤務時間を調整したり、作業量を減らしたりする工夫をしてみましよう。このような申し出を、自分からできる人をうまく定着させることができれば、よい人材を得たことになるでしょう。日々活力をもって働けるような状況を本人と一緒に作りながら、再びフルタイム勤務に戻せるよう試みてください。

■目次（抜粋）

- Chapter 1 現代社会と精神障害者  
精神障害者の雇用はなぜ難しいと言われるか  
コラム 1 社内での障害者手帳所持者確認のためのガイドライン
- Chapter 2 障害者雇用政策の動向
- Chapter 3 精神障害者の雇用に伴う課題
- Chapter 4 精神障害者を職場に根付かせるために
- Chapter 5 事例で学ぶ「つまずき」の原因と対策  
事例 1 担当業務の選定（障害種別…精神障害）

■商品概要

『改訂版 成功する精神障害者雇用～受入準備・採用面接・定着支援～』

著者： 勿田文記・江森智之 著

価格：2,970円(本体：2,700円+税10%)

ページ数：244頁

判型：四六判

商品紹介ページはこちらから

<https://www.daiichihoki.co.jp/store/products/detail/104779.html>

amazonでの購入はこちら

<https://www.amazon.co.jp/%E6%88%90%E5%8A%9F%E3%81%99%E3%82%8B%E7%B2%BE%E7%A5%9E%E9%9A%9C%E5%AE%B3%E8%80%85%E9%9B%87%E7%94%A8-%E5%8F%97%E5%85%A5%E6%BA%96%E5%82%99%E3%83%BB%E6%8E%A1%E7%94%A8%E9%9D%A2%E6%8E%A5%E3%83%BB%E5%AE%9A%E7%9D%80%E6%94%AF%E6%8F%B4-%E5%88%8E%E7%94%B0%E6%96%87%E8%A8%98/dp/4474093232>

楽天での購入はこちら

<https://search.rakuten.co.jp/search/mall/%E6%88%90%E5%8A%9F%E3%81%99%E3%82%8B%E7>

%B2%BE%E7%A5%9E%E9%9A%9C%E5%AE%B3%E8%80%85%E9%9B%87%E7%94%A8+%EF%BD%9E%E5%8F%97%E5%85%A5%E6%BA%96%E5%82%99%E3%83%BB%E6%8E%A1%E7%94%A8%E9%9D%A2%E6%8E%A5%E3%83%BB%E5%AE%9A%E7%9D%80%E6%94%AF%E6%8F%B4%EF%BD%9E/203063/

発売元：第一法規株式会社

---

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000618.000059164.html>

第一法規株式会社のプレスリリース一覧

[https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company\\_id/59164](https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/59164)

---

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

第一法規株式会社

販売促進第四部

co\_support@daiichihoki.com